

「個別学習向けデジタルドリル等教育系クラウドサービス提供業務」に関する

公募型プロポーザル 質問及び回答

No.	項目	内容	回答
1	提案要領 4 契約金額の上限	契約期間中に市外からの転入生があった場合の追加費用は、契約金額上限に含まれますでしょうか。	契約期間中の利用対象児童生徒数の変動に応じた契約金額への反映（又は反映しないこと）については、今回の公募型プロポーザルで選定した事業者と契約を締結する際に具体的に協議し条件を決定することとなります。 なお、市外からの転入・市外への転出は必ず一定数生じますので、本市としては、一定の範囲内の増減であれば契約金額に変更を生じさせない等の条件を付していただけることが望ましいと考えています
2	提案要領 6 参加手続等 (3) 提出書類作成に係る補足 (ウ) 業務提案書補助資料	「②類似業務での他自治体（中核市以上）を契約の相手方とした契約実績（自治体名、契約内容、学校数、期間等明記すること）」とありますが、契約書類の様式または形式は、自治体との契約により様々なため、内容がわかるものであれば、詳細は問われませんかでしょうか。また、その資料は1自治体でもよろしいでしょうか。	自治体名、契約内容、学校数、期間等が分かれば形式は問いませんので、他自治体との契約関係書類の写し等をそのままの体裁でご提出いただくのではなく、契約実績を一覧にまとめた資料等をご提出いただくことも可能です。 また、複数の自治体との契約実績がある場合、代表する1自治体についての資料のみを提出するのではなく、可能な限り契約実績の全体像を資料にてお示しください。
3	仕様書 3 クラウドサービスの利用環境等 (1) 利用対象	「京都市教育委員会事務局職員 80 人程度」とありますが、ドリル学習者及び教職員の操作内容を確認するためのユーザと同じライセンスの付与（教育委員会内でアカウントを共有）という理解でよろしいでしょうか。	教育委員会事務局職員による利用は、仕様書3(2)ウに記載している各校・全校の活用状況の把握・確認のための利用の他、ご指摘のとおり学習者や教職員の操作内容や搭載問題を確認するための利用が想定されます。 上記のような利用を行う職員が 80 人程度となる想定ですが、80 人程度の職員全てに個別のアカウントを発行いただくことは必須ではなく、共用アカウントによって対応することも可能です。

No.	項目	内容	回答
4	仕様書 「4 クラウドサービス機能・非機能要件」-「(2) 問合せ対応」-「ウ 受付（対応）時間」-「(イ) 電話」	「土曜日、日曜日、国民の祝日及び 12 月 29 日から翌年の 1 月 3 日までの日を除く日（以下「開庁日」という。）の問い合わせ窓口を用意すること。なお受付時間は午前 8 時 30 分から午後 5 時 30 分を基本とする。」と記載がございますが、市が設定している夏期・冬期休業中の「学校閉鎖日」での電話窓口対応は必要なのでしょうか。	必要です。本市が設定する夏期・冬期休業中の「学校閉鎖日」であっても、児童生徒が休業期間中の課題として本件サービスを利用することが想定され、トラブル発生時等に教育委員会事務局職員からお問い合わせを行う可能性があります。
5	同上	「土曜日、日曜日、国民の祝日及び 12 月 29 日から翌年の 1 月 3 日までの日を除く日（以下「開庁日」という。）の問い合わせ窓口を用意すること。なお受付時間は午前 8 時 30 分から午後 5 時 30 分を基本とする。」とありますが、お盆休みも稼働が必要な理解で宜しかったですでしょうか。	必要です。お盆休みであっても、児童生徒が休業期間中の課題として本件サービスを利用することが想定され、トラブル発生時等に教育委員会事務局職員からお問い合わせを行う可能性があります。
6	仕様書 7 セキュリティ対策 (3) アクセスログ等の記録の提供及び報告	操作ログはアカウントの登録や削除等セキュリティに関わる操作を指しているという認識でよろしいでしょうか。	御認識のとおりです。具体的には、情報システム（サービス）におけるアカウントの登録・削除の他、ログイン、ログアウト、登録済みアカウントによる各種データの閲覧・編集等のログを含みます。操作ログは、不正アクセス行為の調査等の目的で提供を求めることがあります。
7	同上	エラーログとは、例えば、500 エラーなどを指しているという認識でよろしいでしょうか。他に想定しているエラーログの例がありましたらご教示ください。	500 エラー等のブラウザが警告するエラーではなく、情報システム（サービス）の仕様により表示されるエラーを想定しています。エラーコード、エラーメッセージ等のエラーの内容、エラー発生時のシステムリソースの状況、プログラムの処理状況、通信状況等が該当します。エラーログはサービスの利用ができない場合に事象の解消、原因の究明等の目的で提供を求めることがあります。

No.	項目	内容	回答
8	仕様書 8 責任分界点 (2) 法令（本市の条例を含む。）の改正に伴う改修対応	具体的にはどのような改正を想定されていますでしょうか。可能な範囲で、想定される具体的な場面・事象をご教授頂ければと存じます。	現時点で特定の事例を想定しているものではありませんが、一例を挙げると、法令改正により改元、国名表記の変更等が生じる場合は本件サービスのコンテンツに影響を及ぼす可能性があります。
9	機能要件 「基本設計」-「システム」-「No.2、3」-「教科書準拠等」	小学校は、令和6年度が教科書改訂年度となり、現時点では改訂版の教科書が未発売ゆえに入手困難なため、令和6年度は対応に時間がかかることが想定されます。その場合は、対応の時期が遅れても問題ないでしょうか。	教科書改訂に伴い契約時点での対応が難しい場合、契約期間の中で可能な限り速やかに対応いただけるのであれば必須要件を満たすものとみなします。
10	機能要件 「基本設計」-「教材」-「No.7」-「難易度別問題」	「各教科において基礎基本的な内容及び発展的な内容の問題など難易度別に問題が用意されていること。」と記載されていますが、提供予定教科の全教科において対応が必須でしょうか。一部教科のみ対応の場合は参加できませんでしょうか。	提供予定の全教科において対応することは必須ではありません。 ただし、対応教科が多いほうが望ましく、業務内容採点表の評価項目3における評価対象とします。